

## モミジの森にしたい

七ツ森フィルードの東地区にはモミジの幼樹がたくさん生えています。このまま育てばモミジの森になるのではと、淡い期待をかけています。通常ですと藪刈りの時に一緒に刈られてしまいます。そこで幼樹に竹棒の目印をつけて刈られないようにしました。つまり、刈り残しながらの藪刈りです。大変面倒な作業ですから刈払い効率も半減と極端に悪くなります。しかし、これこそが当クラブの真骨頂で労力は惜しみません。



刈り残されたモミジの幼樹



目印の竹棒の採取



これから目印の棒を立てていきます